



にぎやかさ戻る・蔵王鉱山製錬場 ——イベント広場特集——



南沼原サッカースポ少 練習風景 (29.9.3)



観客席は藪だらけ



ドテへも挑戦

よみがえる社宅跡地 先づは、イベント広場の環境整備

高温注意報が発令されていた七月十一日、当会役員の皆さんによるイベント広場の環境整備としてコート周辺の草刈作業を行った。「この辺はハモニカ長屋のあった所だ」硫

黄の匂いと索道の音を思い起こしながら草刈機のエンジンがひびく。周囲が荒れていることに心を痛め自主的な活動を行った。

出来そうも無いことへの挑戦

理事長 川口 兼次



近代化産業遺産への認定。そして密閉された坑口の開放。これらは成功しなかった。これで終わりかと思っただけが今度は「歴史資料館」の建設。「無理するなよ」鉱山時代から長い付き合いである友人から助言があった。年も歳だから、ともつ

底。増資や社債の発行で生きながらえてきた。識者が猿倉スキー場を指して「魔法のグレンデ」と称してくれた。スキー技術の上達が早い、からだそうである。夏は子供会で大盛況。私は経営の一戦からは引いているがもう一度、にぎやかにして見せる！この決意が少しずつ具現化していることに満足している。

「蔵王鉱山歴史資料館」総工費四千万は、気になる金額ではあるが、戦後の日本復興、そして地域の発展に大きく貢献してきた蔵王鉱山。私たちの背中を押して

くれる支援者がおられる事を信じて。気がついたら八十六歳。無理するな、という友人の助言も分る。だからこそNPO法人を創立し、いつでも「新体制」に引きつがれていく体制が出来ているのである。できそうも無いことへの挑戦は誇張だろうか。

感謝

29/6/29/8までの報告
法人設立2年目に入った会員の募集と「歴史資料館」建設への寄付金募集について次の方々から寄せられましたので心から御礼申し上げます

寄付者ご氏名

山形市	齊藤 繁様 (前回未報告分)	千葉県	千葉 渡部 弘道様・村山 司様
東京都	鈴木 義雄様	埼玉県	埼玉 健二様・原田 正男様
大井町	藤野 和男様	高橋 輝幸様	高橋 輝幸様
山形市	山形 省一様	東京都	鈴木 義雄様・石原 邦子様
山形市	芳賀 高信様・葛谷 栄三様	尾花沢市	東海林忠史様
佐藤 充様・佐藤 文夫様	柏倉すみ子様	舟形市	山本金一郎様
菜果園木村 清政様	登坂氏宛にない誤謬のあった方々あり	山形市	秋山 峰広様・旭岡 勝子様
北海道	川口 二郎様・川口とし子様	山形市	西野 哲様・西野目洋子様
秋田県	間山 昭様・間山 光樹様	山形市	川口 周治様・川口たけ子様
新潟県	熊谷 忍様	山形市	木村 幹雄様・木村 久子様
		山形市	川口 豊様・海老名六郎様
		山形市	鈴木 敏和様・鈴木 ひさ様
		山形市	丹野 啓様・川口 京子様
		山形市	川口 兼次様・佐東 弘子様
		山形市	遠藤 治明様・渋谷 博美様
		山形市	川口長次郎様・横尾 敏子様
		山形市	長谷部佳明様・齊藤 善吉様
		山形市	芳賀 高信様・佐藤 芳子様
		山形市	佐藤 竹志様・佐藤衣利子様
		山形市	川口 尚也様・川口 良子様
		山形市	佐藤 邦明様・鈴木 秀幸様

蔵王通信

◆新企画 ペンで結ぶ近況だより 元山の齊藤昭夫さんの記事が目についた。お父さんは斉藤秀治さん。コンプレッサーの技術者だった、長女の久子さん、一緒に働いたこともある…。

◆尾去沢鉱山、小坂鉱山、阿仁鉱山 いずれも日本を代表する鉱山。その歴史資料館を視察する機会があった。立派過ぎて、「観光なれ」して真似たくないと思った。

◆サムライ長屋の一人、柏倉東衛門さんの奥様すみ子さんを訪ねた。毎日午前中は市役所裏でグランドゴルフに熱中。若さとエネルギーは昔と全く変わりがありませんでした。(高橋記)

今田太加司様・小松 正和様
三澤 健二様・原田 正男様
内海 清人様・内海 浩之様
鈴木 敏彦様・土田 貞男様
川口 秀男様・村山 利夫様
高橋 正之様・桑原久仁美様
中川 義博様・山口千恵子様
川崎 充子様・土屋 健一様
土屋 智広様・水田 延子様

あの人この人 訪問記

主婦の会 富田 益子さん

用度は、給料日の翌日が大賑わいだった。労働組合の活動と元山の山津波が特に印象深い。この半生で、鉱山での生活が一番華やかだった。大事な思い出は、みな鉱山での出来事です。

――鉱山の生活、きっかけは何だったのですか？――

父親・阿部良助が警察署を退職した際、技術を買われて鉱山の変電所に勤務しました。変電所には、父親のほかにも会田秋雄さん、加藤金治さんなどが勤めており、父親がその変電所に勤めていた富田敏雄さんを紹介してくれて結婚しました。長屋は、クラッシュの前の一番下の長屋でした。その東端の部屋で所帯を持ち、男の子2人を授かりました。夫はやさしい人で本当に良い人でした。しかし、結婚生活は長く続かず、10年を前に病気で亡くなりました。

――子育てはどうされたのですか？――

用度は、山川はつえんは長く続かず、10年を前に病気で亡くなりました。私と山川さんはもっぱら伝票の記帳を担当し、ほかに富田



役員紹介

理事 佐東(旧姓多田) 弘子さん

資材課長だった多田正夫さんのご令嬢。小学校の体育館でやったドッジボールが忘れられない。閉山後、村尾旅館に勤務、充実した青春を送る。数少ない女性理事の一人。毎年開催される山神様祭礼の時は、受付係を担当。次世代の方々に「思い出」を残したいと会運営に貢献。

鉱山では、猿倉の社宅に小学6年まで暮らす。小学校では、4年から6年まで葛谷先生が担任。昼休みに卓球とドッジボールをしたことが今でも記憶に鮮明に残り、人生の宝物だとのこと。



て用度内に店を開きました。給料日の翌日は、鉱山の主婦で大賑わいでした。

ペンで結ぶ、近況だより

◇高橋正之から

玉の岩槻に居を構え、今は悠々自適の生活を送っています。

昭夫君元気でですか？昭夫君とは、中川第二小学校、中川中学校の同級生で、良くソフトボールや野球を一緒にやりましたね。私は3塁手、昭夫君は遊撃手で試合に出ていました。今でも、昭夫君がショートへのゴロをさばき、1塁に送球するフォームが蘇ります。昭夫君は、家族が元山に住んでいて、週末には、光蔵君達と一緒に元山へ歩いて帰っていました。長屋からその風景を時々見ていました。ご両親、ご兄妹は、その後どうしていますか？



わが家族(左から正之、シゲ子、季蔵、和枝、輝幸、静江…平成9年頃)

◇斎藤昭夫から

◇高橋正之君へ◇

お手紙ありがとうございます。

懐かしい話やら、蔵王鉱山の情報等をいただき

同級生や近所の友人がどうしているか、ペンで近況を知らせ合う「新り」です。

母・ミサオは、平成19年93歳で息を引き取りました。

会社は、69歳まで勤め、最終的には廃業という形になりました。今は、介護施設の管理人のアルバイトをやっています。



◇斎藤昭夫から

◇秋山峰広君へ◇

ありがとうございます。懐かしい野球の話を出します。ピッチャーの山田君、強打者の山口君等いましたね。当時自分は、試合に出るのにスパイクがなくて、確か同級生の淳子ちゃん兄さんのスパイクを借りて出場した思い出があります。

それと伊勢湾台風だったと思いますが、住んでいた寮が強風で危ないという事になり、学校に避難しようとしたのですが、学校も危険だということでグラウンドの脇の石垣で一晩明かし、朝、寮に戻ったら屋根が飛んでいた事を思い出しました。

自分の息子・亮もようやく嫁さんをもろうことになり、9月に兄妹と顔を合わせるのが楽しみです。娘・舞は、近くに嫁ぎ、かわいいい孫2人います。

父・秀治は、市内の設備関係の会社で就職、退職後体調を崩し昭和49年64歳で亡くなりました。

自分、高校卒業後米沢市内の染色工場に勤務し、昭和52年、妻・成子と一緒に、娘・舞、息子・亮を授かりました。

定をはるかに超えたため会社は募集を中止した。工業新聞に掲載された日東金属鉱山株式会社の社長名で「坑内火災という災いがあつたが、これを福に転じて当社のガンであった蔵王鉱山を閉山することにした。したがって当社は、すくすくと発展するであろう」とのべていた。二月二日付であった。蔵王鉱山の歴史と文化を正しく伝えようとする私の執念はここにあることを強調して置きたい。(かわぐち)

蔵王鉱山は誰のもの

その六 せまりくる危機感・閉山

鈴木武之さん、菱沼隆夫さんほか数人が腰ヒモをつけて燃えさかる坑内に入っていく「アノ腰ヒモは何のためか」イザという時に引きずり出すためのもの。私はこの時あ

希望退職の募集。これの強行には参った。坑内火災が長びけば、退職金も支払えなくなる。この流言蜚語も参った。退職者は二三〇名となり予

定をはるかに超えたため会社は募集を中止した。工業新聞に掲載された日東金属鉱山株式会社の社長名で「坑内火災という災いがあつたが、これを福に転じて当社のガンであった蔵王鉱山を閉山することにした。したがって当社は、すくすくと発展するであろう」とのべていた。二月二日付であった。蔵王鉱山の歴史と文化を正しく伝えようとする私の執念はここにあることを強調して置きたい。(かわぐち)

――今はどのようにお暮ですか――

閉山後、嫁ぎ先の中山の実家に戻りましたが、国道のバイパス工事に敷地がなかったため、15年前にこの

地下水開発関係の会社で勤務。今は長男家族と一緒に生活しています。太正15年生まれで93歳になりましたが、元気で楽しく暮らしています。

「川口さんも加わるように二十四米坑口前に設置された消火本部。長井副所長を責任者として採鉱技術者の面々が勢ぞろい。労働組合の委員長としてこのメンバーに加わることに『変だな』と思いが

「中川消防団」のハッピーを着た多くの団員が坑口集結した。松尾鉱山、吉野鉱山、相内鉱山からのドレーガー(酸素救命員をつけた坑内火災専門の消防隊も集結し、異様な状態となった。

希望退職の募集。これの強行には参った。坑内火災が長びけば、退職金も支払えなくなる。この流言蜚語も参った。退職者は二三〇名となり予

定をはるかに超えたため会社は募集を中止した。工業新聞に掲載された日東金属鉱山株式会社の社長名で「坑内火災という災いがあつたが、これを福に転じて当社のガンであった蔵王鉱山を閉山することにした。したがって当社は、すくすくと発展するであろう」とのべていた。二月二日付であった。蔵王鉱山の歴史と文化を正しく伝えようとする私の執念はここにあることを強調して置きたい。(かわぐち)